

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2002-326431(P2002-326431A)

【公開日】平成14年11月12日(2002.11.12)

【出願番号】特願2002-50389(P2002-50389)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 29/46

B 4 1 J 2/01

【F I】

B 4 1 J 29/46 A

B 4 1 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月10日(2003.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置であって、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、当該インクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのチャートを記録出力する手段を具え、前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項2】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置であって、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、当該インクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのチャートを記録出力する手段を具え、前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項3】

前記所定の吐出デューティーと前記所定のサイズは、記録ヘッドから所定量のインクを排出するためのインクの吐出数に基づいて定められることを特徴とする請求項2に記載のインクジェット記録装置。

【請求項4】

前記パッチは、1次色で記録され、前記パターンは2次色以上で記録されることを特徴とする請求項3に記載のインクジェット記録装置。

【請求項5】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのキャリブレーション方法であって、記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、キャリブレーションに用いられるチャートを記録出力し、

該チャートを読み取り装置によって読み取り、

該読み取り結果に基づいて、キャリブレーションデータを作成し、

該作成したキャリブレーションデータによって、記録係わる所定のデータを変更する、ステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション方法。

【請求項 6】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのキャリブレーション方法であって、記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、キャリブレーションに用いられるチャートを記録出力し、

該チャートを読み取り装置によって読み取り、

該読み取り結果に基づいて、キャリブレーションデータを作成し、

該作成したキャリブレーションデータによって、記録係わる所定のデータを変更する、ステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション方法。

【請求項 7】

前記所定の吐出デューティーと前記所定のサイズは、記録ヘッドから所定量のインクを排出するためのインクの吐出数に基づいて定められることを特徴とする請求項 6 に記載のキャリブレーション方法。

【請求項 8】

前記パッチは、1次色で記録され、前記パターンは2次色以上で記録されることを特徴とする請求項 7 に記載のキャリブレーション方法。

【請求項 9】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートの記録方法であって、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項 10】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートの記録方法であって、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項 11】

前記所定の吐出デューティーと前記所定のサイズは、記録ヘッドから所定量のインクを排出するためのインクの吐出数に基づいて定められることを特徴とする請求項 10 に記載のキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項 12】

前記パッチは、1次色で記録され、前記パターンは2次色以上で記録されることを特徴とする請求項11に記載のキャリプレーション用チャート記録方法。

【請求項13】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリプレーションに用いられるキャリプレーション用チャートを記録する処理のプログラムであって、

前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするプログラム。

【請求項14】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリプレーションに用いられるキャリプレーション用チャートを記録する処理のプログラムであって、

前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするプログラム。

【請求項15】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリプレーションに用いられるキャリプレーション用チャートを記録する処理のプログラムをコンピュータによって読み取り可能に格納した記憶媒体であって、前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項16】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリプレーションに用いられるキャリプレーション用チャートを記録する処理のプログラムをコンピュータによって読み取り可能に格納した記憶媒体であって、前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読み取り装置の読み取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とする記憶媒体。